



いじめゼロ強調月間が終了～築瀬の輪 やさしい心 届けよう～

本日より第14号で御案内のとおり、1月は令和7年度最後の「いじめゼロ強調月間」でした。プロジェクトとして実施してきた「やさしさ貯金箱」は、「415」のやさしさ貯金となりました。年間3回実施し



令和7年度の合計は「1,228」です(令和6年度の合計は909でした。)。このプロジェクトは、周囲のやさしさに気付くことで、お互いがやさしい心をもって相手を思いやる態度につなげ、最終的にいじめのない環境を作っていくことが目的です。一つ一つのメッセージから、友達に寄り添う姿が目に見えます。やさしさは、きっと伝播します。

今後とも、「いじめは、いつでも、だれにでも起こりうる」との認識のもと、いじめのない環境づくり、風通しのよい学級づくり、そして適切な対応に努めてまいります。学校ホームページのリンク集には、文部科学省監修の「ともだち・かわりづくりプログラム」動画や、「いじめのない環境づくり」に関する情報を提供しています。

以下は、子供たちの投稿の一部です。回を重ねるごとに、内容がより具体的に表現できるようになってきていて、日常の中に周囲のやさしさに気付く目が育ってきているのを感じます。また、家族への感謝や交通指導員さん、見守り隊の皆さんへのありがとうのメッセージがありました。いずれにしても、子供の言葉は拙いかもしれませんが、真っすぐに、誠実に、心にぐっときます。(やなぜの子は、本当によい子たちですね!) 以下、一部ですが紹介いたします。

- いつもあそびに行くとき、さそってくれてありがとう。
- いつもにこにこえがおでありがとう。
- あかるくげんきにわらってくれてありがとう。
- 算数の時に、赤青鉛筆をかしてくれてありがとう。
- パパ・ママ、いつもお世話してくれてありがとう。
- わからないこととかを教えてくださいありがとうございます。
- いっしょに鬼ごっこやドッジボールであそんでくれてありがとう。
- いつも学校にくと、やさしい〇〇〇ちゃんがいるから1日1日がたのしくなるよ!ありがとう。
- 私が、声がかかれていて、できなかった放送を「私やります。」って言うてくれてありがとう。
- 縦割り班のときに低学年の面倒を見てくれてありがとう。
- わからない勉強や難しい解決策に、最後まで寄り添ってくれてありがとう。
- 私が1人になって困っているときに話しかけてくれてありがとう!
- 下校の時に、いつも安全に車や自転車によく気をつけていてありがとうございます。
- 配膳台を一人でやっていたときに「大丈夫?手伝おうか」と声をかけてくれてありがとう。
- 自分も作業を進めたいはずなのに、私が分からないことを聞いたら全て答えてくれてありがとう。
- せんせいが、まるつけがんばってくれてありがとう。
- 清掃交代の日に、どんなことをやるかとか、どんな物があるか教えてくれてありがとうございます。
- いつも、朝の交通指導をしてくださりありがとうございます。
- 卒業式の呼びかけの練習でいつも元気に言っていてすごいな~と思いました。
- ドッチボールの時にアドバイスしてくれたのと、「ナイスプレー」って声をかけてくれてありがとう。
- 席を隣にしようって言うてくれてありがとう。
- 掃除を手伝ってくれてありがとう。
- 落ち込んでいたときに励ましてくれてありがとう。
- けがをしたとき心配してくれてありがとう。
- しんばいなことをおうえんしてくれてありがとう。
- いつも、家事や仕事をしてくれてありがとう。

クラス対抗ドッジボール大会

児童会運動委員会主催の毎年恒例となった「クラス対抗ドッジボール大会」を開催しました。ドッジボールはみんなで楽しむことを前提としたゲームですが、今回はどのクラスも「勝ち」を目指します。ドッジボールの特性の一つである「各自の個性を発揮」しながら子供たちは活躍していました。投げるのが得意、捕るのがうまい、パスが早く回せる、ボールをよく見て当たらないように素早く身をかわすなど、それぞれの得意技が光ります。1年生はお約束どおり、ボールをキャッチすると「自分が投げる問題」が発生です。譲ったり調整したり、これも成長に向けた大切な体験です。そんな中、印象に残ったことがありました。それは、低学年生との会話です。「校長先生。私ね、逃げるのが得意なんだよ。最後まで当たらないように逃げるんだ。」「それはすごい技ですね。頑張ってるね。」さて、ドッジボールの【dodge】とは、「身をかわす」が語源。「身をかわし、逃げ切る」ことが、ドッジボールの特性だったのです。何気ない会話から勉強になりました。その後、ドッジボールは時代とともに、キャッチするルールが加わり、小学生にとって、いつの時代も親しまれるゲームとなったようです。そして、会話をしてくれた低学年生は、最後まで逃げ切ることができました。お見事。



地域協議会開催 ～内容を報告します～

2月5日(木)、築瀬小学校地域協議会を開催しました。内容は、8年度の学校給食費改正について、8年度の学校経営について、コミュニティスクール導入等を話し合いました。また、学校関係者評価も実施していただきました。3月中に評価書として公表予定です。給食費改正については、給食食材品目の物価上昇率を鑑み、プラス700円の改正を御相談し、承諾いただきました。学校経営については、教育目標の変更を御相談しました。現在の目標「自ら学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子」を子供たちにとって、もっと覚えやすく、大人になっても覚えているワンフレーズで、やなせらしい内容にしたいと考えました。新目標は「じょうぶで 品よく 実力のある子」です。情緒的な印象を受けるかもしれませんが、学習指導要領等が変わっても、その時代に合わせて読み替えが可能で、軸は固定、中身は更新といった形がとれるため、長期的に強い学校経営を実現できると考えました。学校給食費改正と学校教育目標については、2月6日(金)開催のPTA運営委員会でも提案し、承諾いただいております。今年度御協力いただいた臨時集金や給食費改正については、事前に旭地域学校園で相談しながら結論を出していますので、保護者の皆様には御理解くださるようお願いいたします。最後の話題です。地域協議会で「やなせ魂」の横断幕を2枚作っていただきました。屋内運動場と給食室前のフェンスに固定しております。感謝いたします。以上、地域協議会の概要について報告いたします。

